

調査の概要

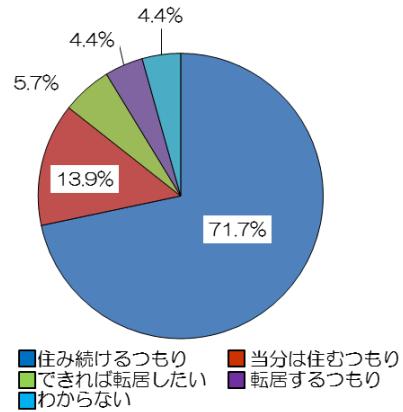
◎目的 :市の政策に対して、市民が感じている思い(施策の満足度・重要度等)を把握し、今後の施策に活かすとともに、必要に応じて事務事業の見直しや改善を図り、一層の効率的な行政運営の一助にすることを目的とする。 ※第五次総合計画の進捗管理を兼ねて、平成24年度から隔年実施している。

◎調査対象:20歳以上の長井市在住者1,000人(無作為抽出) ◎実施期間:平成29年1月18日~2月10日 ◎回収率 :46.2% (回収数:462票)

主な調査結果の概要

1. 定住意向について

Q. これからもずっと長井市に住み続けるか

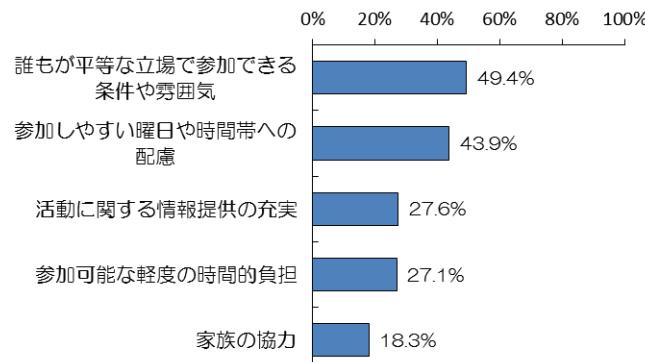


☞ **定住意向がある人の割合 85.6%**

- 「これからもずっと長井市に住み続けるか」という質問には、「住み続けるつもり」、「当分は住むつもり」の回答を合わせると85.6%という結果となった。
- 理由としては、「持ち家がある」、「長年住んでいて愛着がある」という理由が多い。
- 「できれば転居したい」、「転居するつもり」と回答した人は合わせて10.1%という結果となった。
- 理由としては、「交通の便が良くない」、「買い物などに不便」、「働く場が少ない」といった理由が多い。

3. 「地域活動への参加」について

Q. 今後、地域活動に参加する場合、どのような条件が特に必要になるか

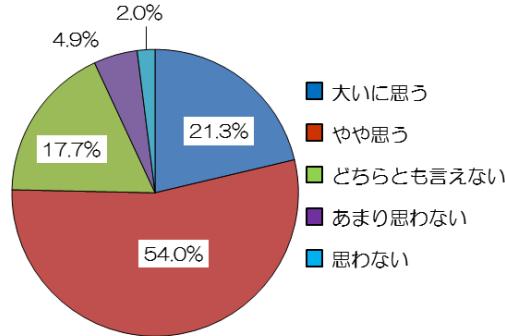


☞ **参加しやすい条件整備が重要**

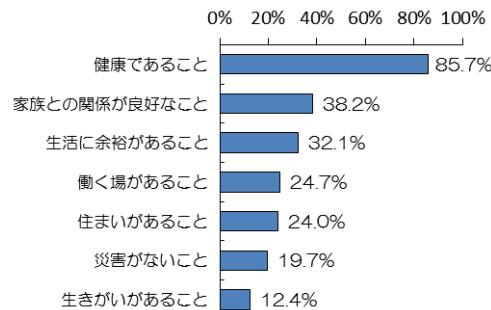
- 「地域活動へ参加しているか」という質問は、「すでに参加している」が48.6%、「今は活動していないが、今後参加したいと考えている」が9.1%、「活動していない」が42.3%という結果となった。
- 「今後、地域活動に参加する場合、どのような条件が特に必要になるか」という質問では、「誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気」、「参加しやすい曜日や時間帯への配慮」の回答が高いという結果となった。

2. 「幸せ」について

Q. あなたは幸せだと思うか



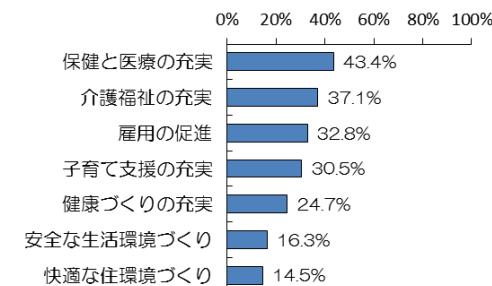
Q. 幸せな生活のために特に必要なことはどんなことか



☞ **幸せな生活には「健康」が重要**

- 「あなたは幸せだと思うか」という質問では、「大いに思う」、「やや思う」の回答を合わせると75.3%という結果となった。
- 「幸せな生活のために特に必要なことはどんなことか」の質問に85.7%の人が「健康であること」と回答している。
- 「幸せな生活のために特に重要と思われる市の取組みは何か」という質問では、「保健と医療の充実」、「介護福祉の充実」、「雇用の促進」、「子育て支援の充実」、「健康づくりの充実」と回答した人の割合が高いという結果となった。

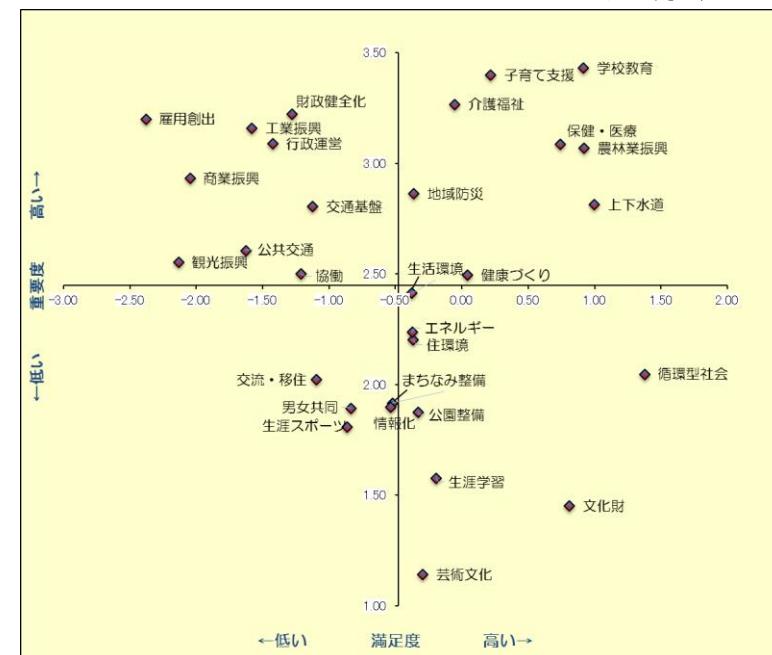
Q. 幸せな生活のために特に重要と思われる市の取組みは何か



4. 市の施策(取組み)に対する満足度・重要度

【重点改善分野】
(満足度が低く、重要度は高い)

【重点維持分野】
(満足度、重要度共に高い)



【改善分野】
(満足度が低く、重要度は高い)

【維持分野】
(満足度が高く、重要度は低い)

☞ **教育・子育てへの満足度、重要度が高い**

- 市の施策(取組み)に対する満足度・重要度については、「学校教育」、「子育て支援」などは、重要度、満足度ともに高いという結果となった。
- 「雇用創出」、「商業振興」などは、重要度は高いものの、満足度が低いという結果となった。